

# 学芸部研究活動報告

令和二年一月～十二月

## 松本 伸之(館長)

### ①執筆物

・「濱野年宏作『聖徳太子絵伝』四季図大屏風」を見る」『濱野年宏展』展覧会図録 パリ日本文化会館 四月(展覧会延期)

・「小金銅仏とは」『目の眼』六月号 六月

### ②調査・講演・教育等

・「仏教美術の粹―金銅仏の魅力―」(講演) 東京美術倶楽部 一月十八日

・「至宝からひもとく天平の祈り」第七二回正倉院展」(放映) NHK日曜美術館 十一月一日

### ③その他

・科研基盤研究(A)「高雄曼荼羅の復元と空海の造形観の研究」 研究代表者

・法隆寺金堂壁画保存活用委員会・国立大学法人奈良女子大学経営協議会 各委員

・大和文華館・松柏美術館・高梨学術奨励基金・仏教美術研究上野記念財団 各理事

・京都国立博物館・仏教美術協会 各評議員

・日本博物館協会参与

・日本工芸会顧問・運営委員

## 内藤 栄(学芸部長・工芸考古室長) ※工芸考古室長は十一月より現職

### ①執筆物

・「インドネシアの密教及びヒンドゥー教における鈴(れい)について―金属成分分析による分類―」『密教文化』第二四四号 高野山大学密教研究会 三月

・「當麻寺西塔発見の舍利容器について(共著)」『國華』第一五〇二号 國華社 十二月

・「東京国立博物館、奈良国立博物館所蔵の古代刺繍・綴織作品の染料調査」

・「東京国立博物館、奈良国立博物館所蔵の古代刺繍・綴織作品の染料調査」

・「東京国立博物館、奈良国立博物館所蔵の古代刺繍・綴織作品の染料調査」

『鹿園雑集』第二十二号(調査報告、共著) 七月

・「概説 聖武天皇の武器・武器の献納と薬物の献納」『第七十二回 正倉院展』展覧会図録 奈良国立博物館 十月

・「第七十二回 正倉院展」展覧会図録(作品解説)

・「美の十選」奈良の祈り 無事息災の願いを託した美術品」(1)～(10) 日本経済新聞 七月

・「正倉院宝物の歴史と魅力、そして今年の正倉院展から」(講演) 於…高槻市三箇牧公民館 九月三十日

### ②調査・講演・教育等

・「正倉院宝物の歴史と魅力、そして今年の正倉院展から」(講演) 於…京都市生涯学習センター・京都アスニー 九月十八日

・「正倉院宝物の歴史と魅力、そして今年の正倉院展から」(講演) 於…高槻市三箇牧公民館 九月三十日

・「せいぶ正倉院講座」 於…奈良市西部公民館 十月二十八日

・「武器・武器の献納と薬物の献納について」(講演) 「第七十二回 正倉院展」公開講座 於…奈良国立博物館 十一月七日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

・「塔鏡形合子がたどった道」(講演) 掘るしん in ながの2020 塔鏡形合子は何を語る 主催…長野県埋蔵文化センター 十二月十二日

## 吉澤 悟(学芸部副部長・企画室長・考古担当) ※四月より現職

### ①執筆物

・「東京国立博物館、奈良国立博物館所蔵の古代刺繍・綴織作品の染料調査」

・『特別展 毘沙門天―北方鎮護のカミ―』展覧会図録（編集） 奈良国立博物館・朝日新聞社・NHK奈良放送局・NHKプラネット近畿・文化庁・日本芸術文化振興会 二月

・「装身から荘厳へ―薬師寺金堂発見のガラス円板がもつ歴史的意義―」常木晃先生退職記念論文編集委員会編『世界と日本の考古学―オリブの林と赤い大地―』（論文） 六一書房 三月

・「奈良博手帖 忍性の骨壺、来し方思う」（作品解説） 読売新聞奈良版朝刊 六月九日

・「二つの忍性骨蔵器―大和・額安寺と同一竹林寺出土の銅製骨蔵器の調査―」『鹿園雑集』第二十二号（調査報告） 七月

・「犀文様について」『第七十二回 正倉院展』展覧会図録（宝物寸描） 奈良国立博物館 十月

・『第七十二回 正倉院展』展覧会図録（作品解説、部分名称図作成）

・「天平の輝き―第七十二回正倉院展―② 平螺鈿背円鏡」（作品解説） 読売新聞奈良版朝刊 十月三十日

・『特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―』展覧会図録（作品解説） 一般社団法人仏教美術協会 十二月

・「行基墓誌断片からみた行基集団」GBS実行委員会編『ザ・グレイトブツダ・シンポジウム論集 第十八号 論集 東大寺と行基菩薩』（論文、討論） 東大寺 十二月

②調査・教育・講演等

・「日本刀以前の古代刀について」（シンポジウム・基調報告） 春日大社・奈良国立博物館連携シンポジウム「最古の刀―日本刀成立の謎に迫る―」主催・奈良県文化クラスター実行委員会・春日大社・奈良国立博物館・奈良県・読売新聞社 於：春日大社感謝・共生の館 一月十一日

・「シルクロードを渡った銀皿とガラス碗―正倉院宝物にみる異国情緒―」（講演） 奈良学セミナー 主催・於：（公財）奈良市生涯学習財団中部公民館 一月二十六日

・神戸大学大学院人文学研究科客員准教授

③その他

・科研基盤研究（C）「叡尊・忍性による中世的救済ネットワークの研究」 研究代表者 平成二十九年四月

・科研基盤研究（B）「器物の『伝世・長期保有』・『復古再生』の実証的研究と倭における王権の形成・維持」（研究代表者：島根大学 岩本崇） 研究分担

者 令和元年四月  
市立五條文化博物館協議会委員

岩井 共二（美術室長・彫刻担当）※四月より現職

①執筆物

・『第七十二回 正倉院展』展覧会図録（作品解説） 奈良国立博物館 十月

②調査・教育・講演等

・神戸大学大学院人文学研究科教授（委嘱）

③その他

・山口市文化財審議会委員（委嘱）

清水 健（工芸考古室長・工芸担当）※十月転出

①執筆物

・『特別陳列 お水取り』展覧会図録（作品解説） 奈良国立博物館 二月

・「話題 執念の人―象牙彫刻家・村松親月の挑戦」『奈良国立博物館だより』第一一三号 四月

・「奈良博手帖 研究者 幸せ感じる場」読売新聞奈良版朝刊 九月八日

・『第七十二回 正倉院展』展覧会図録（作品解説） 奈良国立博物館 十月

・『特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―』展覧会図録（作品解説） 一般社団法人仏教美術協会 十二月

③その他

・科研基盤研究（B）「在欧日本仏教美術の包括的調査・デジタル化とそれに基づくジャポニズムの総合研究」（研究代表者：九州国立博物館長 島谷弘幸） 連携研究者 平成二十八年四月～令和二年三月

・科研基盤研究（C）「染織技法による仏像の研究」（研究代表者：奈良国立博物館学芸部長 内藤栄） 連携研究者 平成二十九年四月～令和二年三月

・国立歴史民俗博物館共同研究員 研究課題「『聆涛閣集古帖』の総合資料学的研究」（研究代表者：東京大学史料編纂所准教授 藤原重雄） 平成二十九年四月～平成三十一年度

- ・国立歴史民俗博物館企画展示「集める・写す・伝える―蒐集と好古の文化史―（仮称）」展示プロジェクト委員 令和二年四月～令和三年三月
- ・京都大学人文科学研究所共同研究（課題公募班（一般A班））「見えるもの」や「見えないもの」に関わる東アジアの文物や芸術についての学際的な研究（班長・ヴェルツブルク大学 外村中） 研究班員 平成三十一年四月～令和四年三月
- ・薬師寺大講堂「本尊白鳳繡仏復興委員会委員 平成三十年七月～
- ・仏教芸術学会運営委員会・編集委員会委員 平成三十一年一月～
- ・五條市史編集委員会専門部会員（美術工芸部会） 平成三十一年四月～令和三年三月

## 谷口 耕生（教育室長・絵画担当）

### ①執筆物

- ・「慈母のまなざしに抱かれた修練の日々―仏眼仏母像―」『高山寺の美術 明恵上人と鳥獣戯画ゆかりの寺』 吉川弘文館 三月
- ・「日本中世の仏画の表装」『日本の表装と修理』 勉誠出版 三月
- ・「信貴山縁起絵巻」研究序説『信貴山 朝護孫子寺蔵 国宝 信貴山縁起絵巻 調査研究報告書―研究・資料編―』 奈良国立博物館・東京文化財研究所 三月
- ・「座談会 一遍聖絵と遊行縁起上人絵」『研究発表と座談会 一遍聖絵と遊行上人縁起絵』（研究報告書第四十六冊） 公益財団法人仏教美術研究上野記念財団 三月
- ・「奈良博手帖 『泣不動縁起』の一場面」 読売新聞奈良版朝刊 十月十五日
- ・『第七十二回 正倉院展』 展覧会図録（作品解説） 奈良国立博物館 十月
- ・『特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―』 展覧会図録（作品解説） 一般社団法人仏教美術協会 十二月
- ②調査・教育・講演等
  - ・「絵画・書跡の修理」 文化財保存修理所特別公開 於…奈良国立博物館 一月九日
  - ・藤田美術館所蔵絵画作品調査 於…奈良国立博物館 一月二十二日・一月三十日・三月二十六日・十月五日・十一月二日・十二月十五日～十六日
  - ・京田辺市史編さん調査 於…両讀寺等 九月二十六日
  - ・愛知県立芸術大学非常勤講師

### ③その他

- ・奈良国立博物館・東京文化財研究所共同研究「文化財の光学的調査と情報共有に関する基礎的調査研究」 平成二十八年四月～
- ・科研基盤研究（B）「東アジア美術における仏伝の表象」（研究代表者…京都大学 稲本泰生） 研究分担者 平成二十八年四月～
- ・科研基盤研究（A）「唐絵の中の朝鮮絵画―半島由来絵画の越境移動と受容史にかんする包括的研究―」（研究代表者…九州大学 井手誠之輔） 研究分担者 平成三十一年四月～
- ・法隆寺金堂壁画保存活用委員会壁画ワーキング・グループ（美術史班）専門委員
- ・天理市文化財保護審議会委員
- ・京田辺市史編さん専門部会（美術工芸・建造物部会）会員
- ・現光寺・大智寺史料調査会（地域活性化のための特色ある文化財調査・活用事業（美術工芸品）主任調査員

## 鳥越 俊行（保存修理指導室長・保存担当）

### ①執筆物

- ・「石見銀山遺跡昆布山谷地区出土製錬関連資料のX線CT調査について」『石見銀山遺跡科学調査報告書4』 鳥根県教育委員会・鳥根県大田市教育委員会 三月
- ・「奈良博手帖 博物館の裏側」 読売新聞奈良版朝刊 六月二十三日
- ・『第七十二回 正倉院展』 展覧会図録（作品解説） 奈良国立博物館 十月
- ・「天平の輝き―第七十二回正倉院展―① 五色龍齒」 読売新聞奈良版朝刊 十月二十九日
- ②調査・教育・講演等
  - ・「奈良国立博物館におけるX線CTを遣った文化財の保存活用研究」 日本文化財科学会二〇一九年度公開講演会 三月七日（誌面開催）
  - ・「沖縄県に所在する梵鐘の蛍光X線分析―小倉鋳物師との関連について―」 文化財保存修復学会 六月二十・二十一日（誌面開催）
  - ・「ファイバースコープによる木造毘沙門天立像（鳥根県奥出雲町岩屋寺旧蔵）の調査」 日本文化財科学会 九月五・六日（ウェブ開催）
  - ・「文化財の防災のための連携体制構築の現状と課題」 令和二年度三重県文化財保護指導者会議 於…三重県津庁舎 九月十七日

③その他

- ・科研基盤研究(C)「X線CTを核としたアイヌ民族資料の保存修復に関する研究」(研究代表者：北海道博物館 杉山智昭) 研究分担者 平成二十九年四月～令和二年三月
- ・科研基盤研究(B)「対外交流史の視点によるアジア螺鈿の総合的研究―大航海時代を中心に―」(研究代表者：東京文化財研究所 小林公治) 研究分担者 平成三十年四月～令和二年三月
- ・科研基盤研究(A)「X線CTを核にした3Dデータの活用に基づく文化財の新研究基盤創設」(研究代表者：奈良大学 今津節生) 研究分担者 平成三十年四月～令和二年三月
- ・科研基盤研究(A)「3次元データに基づく人工知能による仏顔の様式研究」(研究代表者：大阪大学 藤岡穰) 研究分担者 平成三十年四月～
- ・科研基盤研究(A)「アジア螺鈿文化交流史の構築―物質文化史の視点から―」(研究代表者：東京文化財研究所 小林公治) 研究分担者 令和二年四月～
- ・法隆寺金堂壁画保存活用委員会壁画ワーキング・グループ(材料調査班)専門委員 平成二十八年四月～
- ・国立民族学博物館共同研究員 平成二十九年十月～
- ・石見銀山遺跡客員研究員 平成三十年六月～
- ・文化庁仕様策定委員(国立アイヌ民族博物館文化財用X線CTスキャナ) 平成三十一年三月～令和二年三月
- ・文化庁仕様策定委員(国立アイヌ民族博物館収蔵庫収蔵棚) 平成三十一年三月～令和二年三月
- ・文化庁仕様策定委員(国立アイヌ民族博物館X線回折装置) 平成三十一年五月～令和二年三月

中川 あや(列品室長・考古担当) ※四月より現職

①執筆物

- ・「奈良博覧会と正倉院宝物の模造」『御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―』展覧会図録(コラム) 朝日新聞社 四月
- ・「御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―」展覧会図録(作品解説)
- ・「奈良博手帖 正倉院宝物の模造」読売新聞奈良版朝刊 五月二十六日

- ・『第七十二回 正倉院展』展覧会図録(作品解説) 奈良国立博物館 十月
- ・「展示概説 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」『特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―』展覧会図録 一般社団法人 仏教美術協会 十二月

②調査・講演・教育等

- ・「鏡を楽しむ」(講演) サンデートーク 於：奈良国立博物館 二月十六日
- ・「魅惑の正倉院鏡の世界」(講演) 文化パルク城陽プラネタリウム講座 於：文化パルク城陽 九月四日
- ・「唐」から「和」へのうつろい―銅鏡にみる平安時代― 黒川古文化研究所講演会 於：黒川古文化研究所 十月二十五日

③その他

- ・鳥取県文化財保護審議会委員 平成三十年～

野尻 忠(資料室長・書跡担当) ※四月より現職

①執筆物

- ・「奈良国立博物館所蔵『華嚴経』巻第七十(紫紙金字)について」小口雅史 編『古代東アジア史料論』同成社 六月
- ・『第七十二回 正倉院展』展覧会図録(作品解説) 奈良国立博物館 十月
- ・「奈良博手帖 写真資料」読売新聞奈良版朝刊 十一月二十四日
- ・「日本の写経の始まりと歩み」『JAPONISME(ジャポニスム)』vol.25 (2020年夏・秋) 一般財団法人本願寺文化興隆財団・ジャポニスム振興会 八月

②調査・教育・講演等

- ・「奈良の都の寺々」(講演) 「鑑真和上と唐招提寺東山魁夷作品」展関連講演 於：中国・上海博物館(上海市) 一月十二日
- ・「奈良国立博物館所蔵の古写真にみる奈良公園周辺の景観」(講演) サンデートーク 於：奈良国立博物館 十一月二十九日
- ・奈良女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程 客員教授(通年) 担当科目：日本古典文化資料論、日本古典文化資料論演習
- ・仁和寺聖教調査 参加 七月三十日・三十一日
- ・科研基盤研究(A)「古代～中世の「鍮石」と「真鍮」の研究―金に等しい価値があったころ―」(研究代表者：奈良大学 西山要一、平成三十～令和三年度) 研究分担者 平成三十年四月～

- ・ 科研基盤研究 (B) 「明治時代の文化財保護法制と帝国博物館の成立に関する総合的研究」(研究代表者: 奈良国立博物館 宮崎幹子、平成三十一年四月～令和年度) 研究分担者 平成三十一年四月

## 宮崎 幹子 (情報サービス室長・情報担当) ※四月より現職

### ①執筆物

- ・ 「奈良博手帖 「辟邪絵」 人気励まされ 休館中の博物館広報」 読売新聞 奈良版朝刊 五月十二日
- ・ 「法隆寺金堂壁画写真ガラス原板 デジタルビューア」ウェブ公開のための原稿執筆 (国立情報学研究所高野研究室との共同研究) 七月二十二日
- ・ 日本図書館情報学会用語辞典編集委員会編 『図書館情報学会用語辞典第五版』(分担執筆) 丸善出版 八月
- ・ 文化財のトビラ「法隆寺金堂壁画写真ガラス原板 デジタル画像の公開」『文化庁広報誌 ぶんかる』七五 八月
- ・ 「仏教美術の殿堂 奈良国立博物館「なら仏像館」」『なら探検ミュージアム』 九月
- ・ 「仏教美術の精華 法隆寺金堂壁画―写真ガラス原板の画像公開に寄せて―」『奈良国立博物館だより』第一一五号 十月
- ・ 「帝国奈良博物館の誕生」『なら探検ミュージアム』 十二月
- ②調査・教育・講演等
  - ・ 「文化財写真の軌跡―150年のあゆみ―」(講演) 「特別陳列 法隆寺金堂壁画写真ガラス原板―文化財写真の軌跡―」公開講座 於: 奈良国立博物館 一月十一日
  - ・ 「博物館情報・メディア論 資料のドキュメンテーションとデータベース」於: 同志社大学(オンライン) 七月十四日・十一月二十日
  - ・ 「博物館情報・メディア論」於: 京都府立大学(一部オンライン) 十二月十九日・二十五日・二十六日
- ③その他
  - ・ 第十四回野上絃子記念アート・ドキュメンテーション学会賞受賞 「特別陳列 重要文化財法隆寺金堂壁画写真ガラス原板―文化財写真の軌跡―」開催(於奈良国立博物館令和元年十二月七日～令和二年一月十三日) および同図録刊行に対して 六月
  - ・ アート・ドキュメンテーション学会 『アートドキュメンテーション研究』編

### 集協力(査読委員)

- ・ 「法隆寺金堂壁画写真ガラス原板 デジタルビューア」ウェブ公開(国立情報学研究所高野研究室との共同研究) 七月二十二日
- ・ 奈良国立博物館ウェブサイトリニューアル準備作業 九月
- ・ 京都府立大学非常勤講師
- ・ 科研基盤研究 (B) 「明治時代の文化財保護法制と帝国博物館の成立に関する総合的研究」 研究代表者 平成三十一年四月

## 北澤 菜月 (情報サービス室主任研究員・絵画担当)

### ①執筆物

- ・ 「特別陳列 お水取り」展覧会図録(作品解説) 奈良国立博物館 二月
- ・ 「日本における阿弥陀浄土図の変遷」道元徹心編 『龍谷大学アジア仏教文化研究叢書15日本仏教の展開とその造形』 法蔵館 二月
- ・ 「信貴山縁起絵巻」の伝来をめぐって―近世におけるその評価と住吉模本の意義― 『信貴山 朝護孫子寺蔵 国宝 信貴山縁起絵巻 調査研究報告書―研究・資料編―』 奈良国立博物館・東京文化財研究所 三月
- ・ 「第七十二回 正倉院展」展覧会図録(作品解説) 奈良国立博物館 十月
- ・ 「平安鎌倉期における阿弥陀浄土図の展開―和様化した阿弥陀浄土図―の実像とその成立背景」『鹿島美術研究』年報第37号別冊 公益財団法人鹿島美術財団 十一月
- ・ 「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」展覧会図録(作品解説) 一般社団法人仏教美術協会 十二月
- ・ 「大徳寺伝来五百羅漢図に認められる説話的テーマについて」『アジア美術美術論集 東アジアIV 南宋・大理・金』 中央公論美術出版 十二月
- ②調査・講演・教育等
  - ・ 「仏教絵画のきほん―表現様式を中心に―」(講演) サンデートーク 於: 奈良国立博物館 九月二十日
- ③その他
  - ・ 徳島県文化財保護審議会委員 二〇一二年
  - ・ 科研基盤研究 (A) 「唐絵の中の朝鮮絵画―半島由来絵画の越境移動と受容史にかんする包括的研究―」(研究代表者: 九州大学 井手誠之輔) 研究分担者 二〇一九年
  - ・ 科研基盤研究 (C) 「藕糸織の基礎的研究―非破壊調査による藕糸織の再検討

を中心に―(研究代表者・富岡優子) 研究分担者 二〇二〇年

## 齋木 涼子 (美術室主任研究員・書跡担当)

### ①執筆物

- ・「展示品のみどころ 重要文化財 両堂記 第六(二月堂練行衆日記)」『奈良国立博物館だより』第一二二号 一月
- ・「奈良博手帖 お水取り」読売新聞奈良版朝刊 二月二十五日
- ・「太元帥法の伝授―十一・十二世紀の転換―」『鹿園雑集』第二十二号 七月
- ・「第七十二回 正倉院展」展覧会図録(作品解説) 奈良国立博物館 十月
- ・「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」展覧会図録(作品解説) 一般社団法人仏教美術協会 十二月

### ②調査・講演・教育等

・仁和寺聖教調査(文化庁主催) 於：仁和寺 七月二十九日

### ③その他

- ・科研若手研究(B)「密教聖教に基づく護国修法の基礎的研究」 研究代表者 平成二十九年四月
- ・科研基盤研究(A)「高雄曼荼羅の復元と空海の造形観の研究」(研究代表者) 奈良国立博物館 松本伸之) 研究分担者 平成三十年四月

## 山口 隆介 (企画室主任研究員・彫刻担当)

### ①執筆物

- ・「阿弥陀如来像(安楽寺)」水野敬三郎ほか編『日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代 造像銘記篇』第一六巻 中央公論美術出版 二月
- ・「展示品のみどころ 文殊菩薩騎獅像(大智寺)」『奈良国立博物館だより』第一一三号 四月
- ・「奈良博手帖 南都屈指の密教彫刻 高岳親王ゆかりの仏像」読売新聞奈良版朝刊 八月十一日
- ・「資料紹介 個人蔵地蔵菩薩立像」『MUSEUM』第六八七号 東京国立博物館 九月
- ・「第七十二回 正倉院展」展覧会図録(作品解説) 奈良国立博物館 十月
- ・「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」展覧会図録(作品解説) 一般社団法人仏教美術協会 十二月

### ②調査・教育・講演等

- ・「古写真と仏像研究―奈良ゆかりの仏像を中心に―(講演) 美術茶話会 於：大阪倶楽部 二月十九日
- ・「仏像研究における売立目録の活用と公開の意義」(研究発表) 「東京文化財研究所文化財情報資料部研究会 売立目録デジタルアーカイブの公開と今後の展望―新しい売立目録の活用を目指して―」 於：東京文化財研究所 二月二十五日
- ・「快慶と阿弥陀仏造像」(研究発表) 京都大学人文科学研究所「東アジアにおける阿弥陀如来の表象」班研究討論会「日本の仏教彫刻―作品生成の場」Zoomミーティングによるオンライン開催 十一月七日
- ・「私の好きな奈良の仏像」(講演) 歴史文化連続講座「奈良へ」 於：奈良市中部公民館 十二月十九日
- ・「売立目録と仏像研究」(講演) サンデートーク 於：奈良国立博物館 十二月二十日

・科研基盤研究(B)「明治時代の文化財保護法制と帝国博物館の成立に関する総合的研究」(研究代表者：奈良国立博物館 宮崎幹子)に伴う現地調査 於：サンフランシスコ・アジア美術館ほか 二月十一日～十六日

### ③その他

- ・科研若手研究「仏師快慶の工房制作と分業体制に関する基礎的研究―三尺阿弥陀を中心に―」 研究代表者 平成三十年四月
- ・科研基盤研究(A)「3次元データに基づく人工知能による仏顔の様式研究」(研究代表者：大阪大学大学院 藤岡穰) 研究分担者 平成三十年四月
- ・科研基盤研究(B)「明治時代の文化財保護法制と帝国博物館の成立に関する総合的研究」(研究代表者：奈良国立博物館 宮崎幹子) 研究分担者 平成三十一年四月

## 内藤 航 (教育室研究員・彫刻担当) ※四月着任

### ①執筆物

- ・「展示品のみどころ 地蔵菩薩立像」『奈良国立博物館だより』第一一四号 七月
- ・「第七十二回 正倉院展」展覧会図録(作品解説) 奈良国立博物館 十月
- ・「奈良博手帖 正倉院展開幕」読売新聞奈良版朝刊 十月二十八日
- ・「天平の輝き―第七十二回正倉院展―」④ 伎楽面 醉胡徒(作品解説) 読

売新聞奈良版朝刊 十一月一日

③その他

- ・鹿島美術財団 美術に関する調査研究の助成「鎌倉幕府成立期の会津における造像に関する研究―新宮熊野神社文殊菩薩騎獅像を中心に―」 五月～令和三年（二〇二一）十一月（予定）

三本 周作（工芸考古室研究員・工芸担当）

①執筆物

- ・「奈良博手帖 名匠 細部まで忠実再現 今春「正倉院宝物 模造展」」 読売新聞奈良版朝刊 一月二十八日
- ・『御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―』展覧会図録（作品解説ほか） 朝日新聞社 四月
- ・「展示品のみどころ 金銀荘横刀」『奈良国立博物館だより』第一一三号 四月
- ・「展示品のみどころ 檜和琴」『奈良国立博物館だより』第一一四号 七月
- ・「第七十二回 正倉院展」展覧会図録（作品解説） 奈良国立博物館 十月
- ・「天平の輝き―第七十二回正倉院展―③ 桑木木画基局」（作品解説） 読売新聞奈良版朝刊 十月三十一日
- ・『特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―』展覧会図録（作品解説） 一般社団法人仏教美術協会 十二月
- ・「奈良博手帖 筋道もたせ 魅力的に 正倉院展の展示」 読売新聞奈良版朝刊 十二月八日

②調査・講演・教育等

- ・「正倉院宝物と奈良の工芸」奈良教育大学・奈良女子大学共働科目「奈良と教育」講義） 於…奈良国立博物館 七月十四日
- ・「御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―」解説（賛助会員特別鑑賞会） 於…奈良国立博物館 八月四日
- ・「第七十二回 正倉院展」解説（プレミアムカード会員特別鑑賞会） 於…奈良国立博物館 十月二十七日
- ・「第七十二回 正倉院展 研究員による宝物の解説 パート一～五」（ならはくチャンネル） 十月二十六日～十一月三十日

③その他

- ・松坂屋美術館（名古屋市）の『御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―』展における展示協力 九月三十日～十月一日

（展示）、十一月二十四日（撤収）

岩田 茂樹（特任研究員・彫刻担当）※四月より現職

①執筆物

- ・「日本における毘沙門天像の展開」『特別展 毘沙門天―北方鎮護のカミ―』展覧会図録 奈良国立博物館・朝日新聞社・NHK奈良放送局・NHKプラネット近畿・文化庁・日本芸術文化振興会 二月
- ・『特別展 毘沙門天―北方鎮護のカミ―』展覧会図録（作品解説）
- ・「クリーブランド美術館の木造伎楽面―その作者ならびに銘記をめぐって―」『MUSEUM』第六八四号 東京国立博物館 二月
- ・「毘沙門天像 唐招提寺」水野敬三郎ほか編『日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代 造像銘記篇』第一六卷 中央公論美術出版 二月
- ・「第七十二回 正倉院展」展覧会図録（作品解説） 奈良国立博物館 十月
- ・「延均師の童子面をめぐって」『第七十二回 正倉院展』展覧会図録（宝物寸描）
- ・「クリーブランド美術館 木造釈迦如来坐像」『國華』第一五〇二号 國華社 十二月

②調査・講演・教育

- ・「特別展 毘沙門天 北方鎮護のカミ 展示作品について」特別展「毘沙門天」記念講演会 於…上牧町文化センター・ペガサスホール 二月二十四日

③その他

- ・大津市文化財専門委員会委員
- ・河合町文化財保護審議会委員
- ・神戸市文化財保護審議会委員
- ・神戸市文化財保存活用地域計画協議会委員

安藤 真理子（保存修理指導室研究員・博物館科学担当）※八月着任

②調査・講演・教育

- ・X線CT調査・画像解析
- 寄託品 彫刻 展覧会に伴う調査 八月
- 寄託品 工芸 作品調査 八月
- 寄託品 彫刻 展覧会に伴う調査 九月

- 館藏品 工芸 作品調査 九月
- 修理寄託品 彫刻 修理に伴う調査 十月
- 寄託品 彫刻・工芸 作品調査 十一月
- 外部依頼 工芸 作品調査 十二月
- 蛍光X線分析調査
- 修理寄託品 絵画 顔料分析 八月

## 翁 みほり (ポランテア室研究員・教育普及担当)

### ①執筆物

- 「子どもを主対象とした展覧会の実践的考察―わくわくびじゅつギャラリー―『いのりの世界のどうぶつえん』を事例として」『鹿園雑集』第二十二号 (論文) 七月

### ②調査・講演・教育等

- 「ならはく世界遺産学習」(教育) 「第十回世界遺産学習全国サミット in なら」における展示発表 於：奈良教育大学 二月八日
- 「仏像に変身してみよう」(教育) 「第十回世界遺産学習全国サミット in なら」における展示発表 於：奈良教育大学 二月八日

### ③その他

- 第十回世界遺産学習全国サミット in なら」に関連するクイズシート「仏像クイズチャレンジ」構成・イラスト
- 御大典記念特別展「よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―」のこともガイド「おしえて!!花ジカせんせい!」正倉院宝物をよみがえらせるの巻」構成・イラスト

## 佐藤 稜介 (保存修理指導室研究員・文化財防災、書跡担当)

### ①執筆物

- 「三宝山持厳考」『鹿園雑集』第二十二号 七月
- 「戦国期幕府奉行人の経済基盤」元木泰雄編『日本中世の政治と制度』吉川弘文館 十二月
- 「グラビア解説 織田信長禁制」『聖徳』第二四三号 聖徳宗教学部 二月
- 「奈良博手帖 文化財防災ネットワーク」読売新聞奈良県版朝刊 七月七日

- 『第七十二回 正倉院展』展覧会図録(作品解説) 奈良国立博物館 十月
- 「天平の輝き―第七十二回正倉院展―⑤ 長門国正税帳」(作品解説) 読売新聞奈良県版朝刊 十一月二日

### ②調査・教育・講演等

- 「室町時代の公務員? ―幕府官僚の実態に迫る」(講演) サンデー1ク 於：奈良国立博物館 一月十九日
- 仁和寺聖教調査(仁和寺主催) 於：仁和寺 三月二十六日・二十七日
- 仁和寺聖教調査(文化庁主催) 於：仁和寺 七月二十九日・三十一日
- 當麻寺経典調査(奈良文化財研究所主催) 於：奈良文化財研究所 八月十四日

- 「文化財防災のための連携体制構築の現状と課題」(講演) 於：三重県尾鷲庁舎 九月十八日
- 大阪府高齢者大学校 講師 担当科目：戦国武将の生き方に学ぶ科

### ③その他

- 科研若手研究「戦国期の権門寺院における宗教秩序の復元的研究」 研究代表者 令和二年四月
- 日本古文書学会 運営委員 平成二十八年四月

## 張 小娟 (情報サービス室研究員・中国語担当)

### ①執筆・翻訳

- 「特別展 毘沙門天―北方鎮護のカミ―」翻訳(あいさつ文・章解説・題箋・一部の作品解説) 奈良国立博物館 二〇三月
- 「御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―」翻訳(あいさつ文・章解説・題箋・一部の作品解説) 奈良国立博物館 七〇九月

- 「第七十二回 正倉院展」翻訳(あいさつ文・章解説・題箋・一部の作品解説) 奈良国立博物館 十月
- 「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」翻訳(あいさつ文・章解説) 奈良国立博物館 十二月

## 萩谷 みどり (美術室研究員・絵画担当)

### ①執筆物

・「信貴山縁起絵巻」尼公巻に描かれた東大寺大仏について」『信貴山朝護孫子寺蔵 国宝 信貴山縁起絵巻 調査研究報告書―研究・資料編―』奈良国立博物館・東京文化財研究所 三月

・「グラビア解説 五尊像」『聖徳』第二四四号 聖徳宗教学部 八月

・「奈良博手帖 地域で営む「講」」読売新聞奈良版朝刊 九月二十二日

・「第七十二回 正倉院展」展覧会図録（作品解説） 奈良国立博物館 十月

・「展示品のみどころ 俱舎曼荼羅」『奈良国立博物館だより』第一一五号 十月

・「榮山寺八角堂内陣飛貫にみられる騎獅菩薩について」『鹿島美術研究』年報第37号別冊 公益財団法人鹿島美術財団 十一月

### ②調査・講演・教育等

・「描かれた東大寺大仏の姿」(講演) サンデートーク 於：奈良国立博物館 十月四日

## 朴 株顯 (情報サービス室研究員・韓国語担当)

### ①執筆・翻訳

・「特別展 毘沙門天―北方鎮護のカミ―」翻訳(あいさつ文・章解説・題箋・一部の作品解説) 奈良国立博物館 二〇一三年三月

・「御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―」翻訳(あいさつ文・章解説・題箋・一部の作品解説) 奈良国立博物館 七〇九月

・「第七十二回 正倉院展」翻訳(あいさつ文・章解説・題箋・一部の作品解説) 奈良国立博物館 十月

・「奈良博手帖 高麗仏画(白衣観音像)―異なる見解 謎解明期待―」読売新聞奈良版朝刊 十一月十一日

・「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」翻訳(あいさつ文・章解説) 奈良国立博物館 十二月

・「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」翻訳(あいさつ文・章解説) 奈良国立博物館 十二月

## 堀内 しきぶ (企画室研究員・国際交流担当 ※四月転出 企画室専門職・国際交流担当 ※十月着任)

### ①執筆物

・「I COM 京都大会 国際委員会の活動を振り返って」『全国美術館会議機関紙 全美フォーラム』一月

・「国際委員会セクション COMCOLコレクション活動に関する国際委員

会」『第25回 I COM (国際博物館会議) 京都大会2019報告書』三月

## メアリー ルイン (情報サービス室研究員・英語担当)

### ①執筆・翻訳

・「特別展 毘沙門天―北方鎮護のカミ―」翻訳(あいさつ文・リスト・章解説(以上は図録にも掲載)・題箋・一部の作品解説) 奈良国立博物館 二〇一三年三月

・「信貴山朝護孫子寺蔵 国宝 信貴山縁起絵巻 調査研究報告書―研究・資料編―」翻訳(あいさつ文・英文要旨) 奈良国立博物館・東京文化財研究所 三月

・「名品展 珠玉の仏たち」翻訳(題箋・作品解説、特別公開 文殊菩薩騎獅像の題箋・英文資料) 奈良国立博物館 六月

・「鹿園雑集」第二十二号翻訳(英文要旨・目次) 七月

・ウェブサイト「法隆寺金堂壁画写真ガラス原板 デジタルビューア」翻訳(あいさつ文・「法隆寺金堂壁画の美術史的価値と写真ガラス原板」・「写真ガラス原板の保存修理と活用」) 七月

・「御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物―再現模造にみる天平の技―」翻訳(「正倉院宝物再現模造の世界」映像のテロップ、あいさつ文(図録にも掲載)・題箋)・編集(図録の英語部分) 奈良国立博物館 七〇九月

・「第七十二回 正倉院展」翻訳(あいさつ文(英文図録にも掲載)・題箋)・編集(英文図録の作品解説・グロッサリー、英語音声ガイド) 奈良国立博物館 十月

・「名品展 珠玉の美術」翻訳(題箋・作品解説) 奈良国立博物館 十一月

・「特集展示 新たに修理された文化財」編集(題箋・パネル) 奈良国立博物館 十二月

・「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」翻訳(あいさつ文・章解説(以上は図録にも掲載)・題箋)・編集(図録の英語部分) 奈良国立博物館 十二月

・「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」翻訳(あいさつ文・章解説(以上は図録にも掲載)・題箋)・編集(図録の英語部分) 奈良国立博物館 十二月

・「特別陳列 おん祭と春日信仰の美術―特集 神鹿の造形―」翻訳(あいさつ文・章解説(以上は図録にも掲載)・題箋)・編集(図録の英語部分) 奈良国立博物館 十二月

### ③その他

・北米・欧州ミュージアム日本美術専門家連携・交流事業の会議 於：東京国立博物館 二月一日～二日

・関西3施設多言語事業意見交換会 於：京都国立博物館 二月十四日

奈良国立博物館研究紀要

## 鹿園雑集

第二十三号

令和三年三月三十一日発行

編集発行 奈良国立博物館

〒630-8223

奈良市登大路町五〇番地

印刷・製本

株式会社天理時報社

天理市稲葉町八〇番地